

題名 広島平和記念式典派遣事業に参加して考えること。

鹿沼市立東中学校 (氏名) 倉持 沙羅



私は、広島へ行く前は戦争についてあまり向き合うことはありません
でした。しかし、実際に広島広島平和記念資料館へ訪れ目にしたのは、黒くこげたお弁当、幼くして家族を
亡くす子どもの姿、焼けた町の姿でした。沢山の建物やまだ生きられたはずの尊い命が、原爆によって一瞬にし
て失われてしまったことを思うと胸が苦しくなります。写真や物から原爆の恐ろしさが改めて感じられ、強く印
象に残りました。また、現在のたくさんの建物、たくさんの木々のある広島を見ていると、広島復興に向けて
沢山の人が努力してきたということが感じられました。平和な未来をつくっていくためには、一人一人が平和を
願い、核兵器のない世界を築いていくことが大切だと思います。亡くなったものはかえってきません。だからこ
そ、自分の命を大切に他者の命を大切に、命に感謝をし、生きていかなければならないのだと思いました。今回
の体験を心に刻み、まわりの人に伝えていきたいと思います。